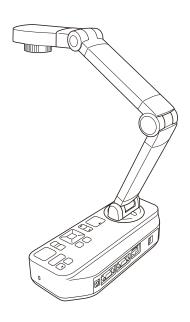


ELPDC13

書画カメラ取扱説明書





マニュアル中の表示の意味

• 安全に関する表示

取扱説明書および製品には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。

その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

▲ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

• 一般情報に関する表示

注意	注意 本機の故障や損傷の原因になるおそれがある内容を記載しています。	
	関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。	
	関連事項や、より詳しい説明を記載しているページを示しています。	
【表記名】	リモコンまたは操作パネルのボタン名称を示しています。 例:【戻る】ボタン	
[メニュー名]	環境設定メニューの項目を示しています。 例: [画質調整]から[明るさ]を選びます。 [画質調整]-[明るさ]	



安全にお使いいただくために

本機を安全に正しくお使いいただくために、『取扱説明書』をよくお読みください。不明な点はいつでも解決できるように、その後はすぐに見られる場 所に大切に保管してください。

使用環境に関する注意



本機または電池の入ったリモコンを、窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口、プロジェクターの排気口など、 異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。熱による変形や、内部の部品に悪影響を与え、火災の原因となることがあります。

屋外や風呂・シャワー室など、水や雨のかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で使用・設置しないでください。火災・感電の原因となります。

油煙やたばこなどの煙が当たる場所、湿気やホコリの多い場所、調理台や加湿器のそばなどの油煙・湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電 の原因となることがあります。



★ 注意

高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。誤作動の原因となることがあります。

適切な環境条件で使用してください。 ☞ 「本体仕様 | p.55

小さなお子様の手が届く場所に本機を設置・保管しないでください。本機を落としたり転倒させたりして、けがの原因となることがあります。 振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。



電気に関する注意



警告

サービスマン以外の方は、『取扱説明書』で指示している場合を除き、本機のケースを開けないでください。また、本機の分解・改造は、絶対にしないでください。 次のような異常のときは、すぐに電源を切り、ケーブルを抜いて、お買い上げの販売店、またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

- 煙が出ている、変な臭い、変な音がする。
- 本機の内部に水や異物が入った。
- ◆ 本機を落としたり、ケースを破損した。

使用を続けると、火災・感電の原因となります。

同梱の専用ACアダプター以外は使用しないでください。機器の損傷、火災・感電の原因となります。

ACアダプターは、本書に記載の電源電圧以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

ACアダプター、電源コードや本機が破損したときは、電源を切り、ケーブルを抜いて、お買い上げの販売店、またはエプソンサービスコールセンターにご相談く ださい。

ぬれた手で本機やACアダプター、プラグを操作しないでください。感電の原因となります。

破損した電源コードは使用しないでください。火災・感電の原因となります。取り扱いの際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない。
- 電源コードの上に重いものを載せない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電熱器の近くに配線しない。

電源プラグの取り扱いには、次の点を注意してください。取り扱いを誤ると、火災・感電の原因となります。

- たこ足配線はしない。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。必ず、プラグ本体を持って抜く。

雷が鳴り出したら電源プラグに触らないでください。感電の原因となります。



⚠ 注意

本機を使い終わったら、安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。

本機を移動する際は、必ず電源を切り、すべての配線をはずしたことを確認してください。

本機は、静電気、雷等によって誤動作が発生した場合、リカバリー動作を開始します。このリカバリー動作中は、スイッチ等、本機に触れないでください。



設置に関する注意



⚠ 警告

本体にネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着するとケースが割れ、事故やけがの原因となります。ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などを使用し ないでください。



⚠ 注意

ぐらついたり傾いた台の上など、不安定な場所に本機を置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。テーブルや台を使用 するときは、安定していることを確認してください。

裏面の固定ネジを使用するときは、2本のネジが確実に固定されていることを確認してください。また、接着剤は使用しないでください。

空気の流れが悪く熱がこもる場所に設置しないでください。

じゅうたんや毛布など布の上に設置しないでください。また、本機に布をかけて使用しないでください。

暖房器具の付近など、高温になる場所に設置しないでください。

ケーブル類は足などに引っかからないように配線してください。転倒やけがの原因となることがあります。

お手入れに関する注意



▲ 警告

お手入れの際は、乾いた布を使用してください。濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。

本機の上に花瓶・水の入った容器・薬品などを置かないでください。

本機に飲み物などの液体をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。液体をこぼした場合には、電源を切り電 源プラグをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

本機の隙間から金属類・燃えやすい物・異物などを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。



/ 注意

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。



使用上の注意



/ 注意

電源投入後は、LEDランプをのぞきこまないでください。強い光により、目に損傷を与える原因となります。

本機を調整するときに強い力を加えないでください。破損によりけがの原因となります。

本機の上に重い物を載せないでください。破損の原因となります。

支柱に無理な力をかけないでください。破損の原因となります。

電池の取り扱いに関する注意



本書に記載されていない電池を使用すると、電池の破裂や液漏れが発生し、火災やけが、リモコンの腐食の原因となります。

雷池の液が目に入ったときは、目をこすらないでください。すぐに水で目を洗い、医師の治療を受けてください。

電池の液が口に入ったときは、すぐに水で口をすすぎ、医師の治療を受けてください。

電池の液が皮膚や服についたときは、皮膚を守るために水で洗ってください。

小さなお子様の手が届くところに電池を放置しないでください。飲み込んだり、ノドに詰まらせることがあります。

交換用の電池は単3形マンガンあるいはアルカリ乾電池2本を用意してください。それ以外の電池は使用しないでください。

電池の+と-を逆にして使用しないでください。電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。

種類の異なる電池、新しい電池と使用した電池、古い電池などを一緒に使用しないでください。電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。

長時間リモコンを使用しない場合には、リモコンから電池を取り出してください。使い切った電池はすぐにリモコンから取り出してください。使い切った電池を リモコンにセットしたまま長時間放置すると、電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、リモコンを破損させるおそれがあります。

電池は加熱したり、火や水の中に投げ込まないでください。

電池を廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。

マニュアル中の表示の意味2	
安全にお使いいただくために	設置する 21 電源を入れる 22
はじめに	投写する 23 投写映像を切り替える
同梱品10各部の名称11上面/側面/背面11カメラヘッド11操作パネル12インターフェイス13底面13リモコンボタン14リモコン14プロジェクター操作14	24 映像と音声の出力 ・
書画カメラ操作	 動画を保存する スライドショーを表示する(SDカードビューアー機能) スクリーンを分割して2つの映像を表示する(2画面表示) ライブ映像とSDカード内の画像を表示する SDカード内の2つのファイルを表示する 2画面機能で表示できる組み合わせ 35 映像の調整と効果
コンピューター経由でプロジェクターと接続する19	オンスクリーンメニューを使用する

情報メニュー 41
コンピューターのソフトウェアを使用する
Easy Interactive Toolsを使用する43動作条件43インストールの方法44アンインストールの方法44その他のソフトウェアを使用する45インストールの方法45アンインストールの方法45アンインストールの方法45
困ったときは
問題と対処方法47操作に関するトラブル47映像に関するトラブル47SDカードに関するトラブル48ノートパソコン接続時のトラブル48エプソンプロジェクター連絡先リスト49
EUROPE 49 AFRICA 51 MIDDLE EAST 51 NORTH, CENTRAL AMERICA & CARIBBEAN ISLANDS 52 SOUTH AMERICA 52 ASIA AND OCEANIA 52
付録
仕様

IEC60950-1 A2 対応安全規格対応シンボルマーク	57
著作権と商標について	59
電波障害自主規制について	. 59
商標について	. 59



はじめに

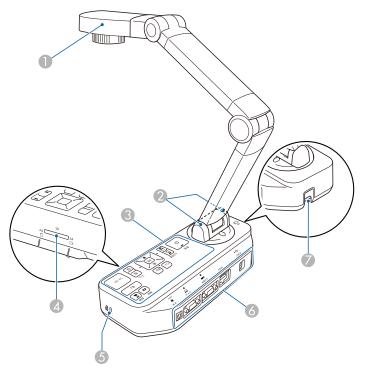
本製品は、書籍やその他のドキュメント、立体物をキャプチャーしたり、プロジェクターから投写したりできます。また、同梱のソフトウェアを使用すると、コンピューターから書画カメラの操作ができます。



- リモコン、単3型マンガン乾電池2本
- ACアダプター、電源コード
- コンピューターケーブル
- USBケーブル
- EPSON Document Camera Software CD-ROM
- Document CD-ROM
- クイックスタートガイド
- 顕微鏡アダプター
- ソフトキャリングケース



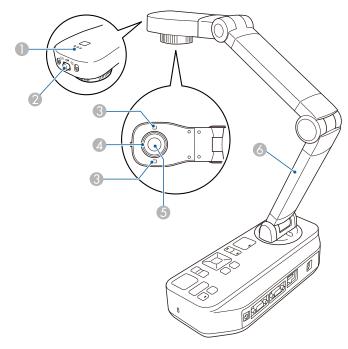
上面/側面/背面



	名称	機能
0	カメラヘッド	☞ 「カメラヘッド」 p.11
2	リモコン受光部	リモコン信号を受信します。
3	操作パネル	☞「操作パネル」p.12
4	SDカードスロット	SDカードに映像を保存したり、SDカード内の 映像を表示したりします。 ●「映像を保存する・スライドショーを表示 する」p.28
5	セキュリティースロット	Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティーシステムに対応したセキュリティースロットです。

名称		機能
6	インターフェイス	●「インターフェイス」p.13
7	セキュリティーケーブル 取り付け部	市販のセキュリティーケーブルをこの部分に 取り付けて、書画カメラを保護します。

カメラヘッド



名称		機能
0	マイク	動画の録画時に音声を録音します。
2	【・ LEDランプスイッ チ	LED ランプの点灯状態を、点灯(強)・点灯 (弱)・消灯の3段階で切り替えます。
3	LED ランプ	被写体の明るさが十分でないときに点灯させます。

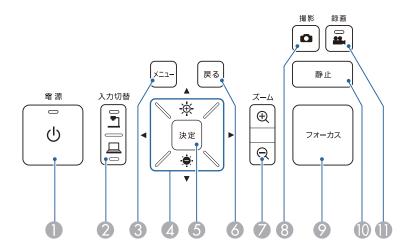


	名称	機能
4	画像回転ダイヤル	投写する映像を±90度回転させます。
5	カメラレンズ	映像を取り込む部分です。
9	支柱	支柱を伸縮させて、カメラヘッドの高さを調 整します。

注意

レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしないでください。レンズの汚れは、市販のメガネ拭きなどで軽くふき取ってください。

操作パネル



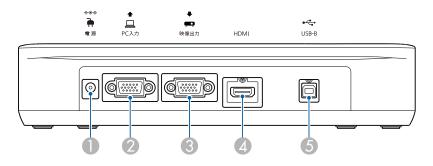
名称	機能
● 【也】電源ボタン	書画カメラの電源をオン/オフします。

名称		機能
2	【入力切替】ボタン 【 上 】【 <mark>上</mark> 】	映像出力端子に接続している機器に出力する 映像を切り替えます。
		【二】:書画カメラの映像(ライブ映像、SDカー
		ドビューアー)を投写します。
		【 <u> </u>
3	【メニュー】ボタン	メニューを表示/終了します。
4	【▲】【▼】【 ◆】【 ▶】ボ タン	メニューを表示中に押すと、メニュー項目や 設定値の選択を行います。
	【英】【●】ボタン	書画カメラの映像を投写中に押すと、映像の明るさを調整します。
	【◀】【▶】ボタン	書画カメラの映像を投写中に押すと、ピントを手動で調整します。
6	【決定】ボタン	 メニューを表示中に押すと項目を決定します。 ライブ映像を投写中に押すと、[SDカード] メニューを表示してSDカード内の画像を投写します。 「スライドショーを表示する(SDカードビューアー機能)」p.31
6	【戻る】ボタン	実行中の機能を終了します。メニューを表示中に押すと、1つ上の階層に戻ります。
7	【ズーム】ボタン 【⊕】【⊖】	投写サイズを変えずに映像を拡大/縮小します。
8	【撮影】ボタン 【 △ 】	映像を静止画として保存します。 ●「画像を保存する」p.29
9	【フォーカス】ボタン	自動でピントを合わせます。 カメラレンズの先端から約10cm以内の被写体 にはピントが合いません。
10	【静止】ボタン	ライブ映像を静止します。再度ボタンを押す と投写を再開します。



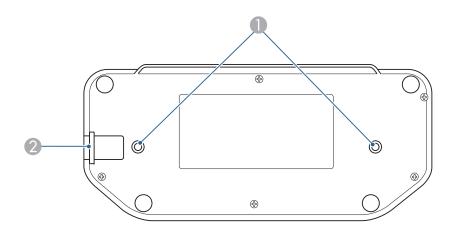
	名称	機能
	【録画】ボタン	動画の録画を開始/停止します。

インターフェイス



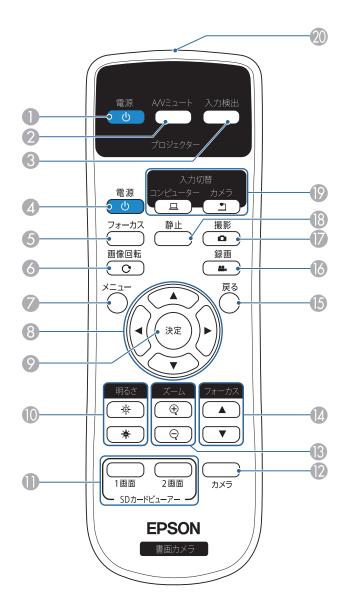
	名称	機能
0	電源(ACアダプター/DC In)端子	同梱のAC アダプターを接続します。
2	PC入力端子	コンピューターの映像信号を入力します。
3	映像出力端子	プロジェクターなどの映像機器に映像を出力します。
4	HDMI端子	HDMIに対応した映像機器に映像と音声を出力 します。
5	USB-B (TypeB)端子	同梱のUSBケーブルで書画カメラとコンピューターを接続します。同梱のソフトウェアを使って、コンピューターから書画カメラを操作できます。

底面



	名称	機能
0	固定部	 のM4ネジで机やカートなどに固定できま ネジは深さ9mmまでねじ込むことができ 。
		注意 ボルトをしっかりと固定し、締め付け すぎないようにしてください。また、 接着剤は使わないでください。
2	セキュリティーケーブル 取り付け部	のセキュリティーケーブルをこの部分に 付けて、書画カメラを保護します。

リモコン



プロジェクター操作

	名称	機能
•	【也】電源ボタン	使用しているEPSONプロジェクターの電源をオン/オフします。※このボタンで書画カメラの操作はできません。
2	【A/Vミュート】 ボタン	EPSONプロジェクターの映像と音声を一時的に 遮断/解除します。※
3	【入力検出】ボタン	EPSONプロジェクターの入力ソースを切り替えます。※

- ※ 一部、対応していないプロジェクターがあります。詳しくは、お買い上げ の販売店または本書に記載のお問い合わせ先にご確認ください。
 - ☞「エプソンプロジェクター連絡先リスト」p.49

書画カメラ操作

	名称	機能
4	【也】電源ボタン	書画カメラの電源をオン/オフします。このボタンでプロジェクターの操作はできません。
5	【フォーカス】ボタン	自動でピントを合わせます。 カメラレンズの先端から約10cm以内の被写体 にはピントが合いません。
6	【画像回転】ボタン	映像の上下を反転します。
7	【メニュー】ボタン	メニューを表示/ 終了します。
8	【▲】【▼】【◀】【▶】ボ タン	メニューを表示中に押すと、メニュー項目や 設定値の選択を行います。
9	【決定】ボタン	メニューを表示中に押すと項目を決定します。ライブ映像を投写中に押すと、[SDカード] メニューを表示してSDカード内の画像を投写します。

	名称	機能
10	【明るさ】ボタン 【 屰 】【 ∳ 】	投写映像の明るさを調整します。
•	【SDカードビューアー】 ボタン	SDカード内の画像または動画をスライドショーで投写します。【1画面】ボタンを押すと1画面で画像を表示し、【2画面】ボタンを押すと2つの画像を左右に並べて表示します。 ●「スライドショーを表示する(SDカードビューアー機能)」p.31
12	【カメラ】ボタン	書画カメラのライブ映像を投写します。
13	【ズーム】ボタン 【⊕】【⊖】	投写サイズを変えずに映像を拡大/縮小します。
14	【フォーカス】ボタン 【▲】【▼】	ピントを手動で調整します。
15	【戻る】ボタン	実行中の機能を終了します。メニューを表示中に押すと、1 つ上の階層に戻ります。
16	【録画】ボタン 【 ╩ ₄】	動画の録画を開始/ 停止します。
•	【撮影】ボタン 【 △ 】	映像を静止画として保存します。
18	【静止】ボタン	ライブ映像を静止します。再度ボタンを押す と投写を再開します。
19	【入力切替】ボタン 【 旦 】【 二 】	映像出力端子に接続している機器に出力する映像を切り替えます。 【 具 】: PC入力端子に接続しているコンピューターの映像を投写します。 【 】 】: 書画カメラの映像(ライブ映像、SDカードビューアー)を投写します。
20	リモコン発光部	リモコン信号を出力します。



接続する

以下の操作手順に従って、書画カメラをセットアップします。

本機は、コンピューターケーブルまたはHDMIケーブルを使用して、プロジェクターや外部モニターなどの映像機器と直接接続できます。

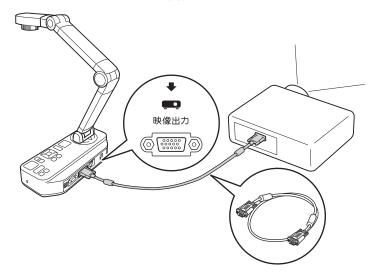


コンピューター経由で本機とプロジェクターを接続することもできます。

● 「コンピューター経由でプロジェクターと接続する」p.19

コンピューターケーブル(同梱品)で接続する

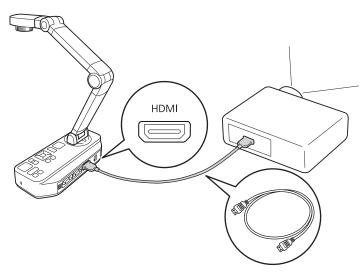
本機の映像出力端子とプロジェクターをコンピューターケーブルで接続します。書画カメラの映像(ライブ映像、SDカードビューアー)がプロジェクターから出力されます。音声は出力されません。



HDMIケーブルで接続する

本機のHDMI端子とプロジェクターをHDMIケーブル(市販品)で接続します。書画カメラの映像(ライブ映像、SDカードビューアー)がプロジェ

クターから出力されます。SDカードビューアーの音声のみ出力されます。



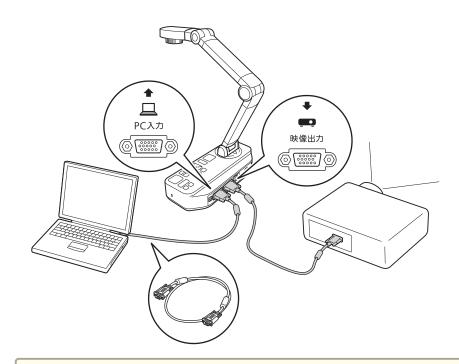


. HDMI CEC規格に対応した映像機器を接続すると、本機と映像機器 の操作を連動できます。本機の[HDMIリンク]を設定してくださ い。 ● [機能設定] - [HDMIリンク] p.39

映像機器側で必要な設定は、映像機器の取扱説明書をご覧ください。

コンピューターを使用するとき

本機のPC入力端子とコンピューターをコンピューターケーブルで接続して、PowerPointファイルやその他アプリケーションの映像をプロジェクターから投写できます。





- 本機とコンピューターをコンピューターケーブルで接続できる場合にのお豆能なはまます。 合にのみ可能な接続方法です。お使いのコンピューターにVGA出 力端子がないときは、コンピューターをプロジェクターに直接接 続してください。
 - 書画カメラに接続しているコンピューターの映像は、映像出力端 子からのみ出力されます。

プロジェクターから投写する映像は、書画カメラまたはリモコンの【入 力切替】ボタン【旦】【りで切り替えます。

【旦】:コンピューターの映像を投写します。

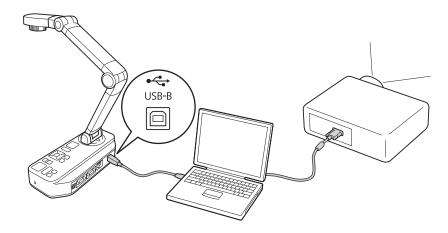
【 1 : 書画カメラの映像(ライブ映像、SDカードビューアー)を投写し ます。

本機とコンピューターをUSBケーブルで接続すると、コンピューターから本機の操作ができます。同梱のソフトウェアを使用して、動画や画像の保存、画質調整や拡大縮小などの操作ができます。

◆「コンピューターのソフトウェアを使用する」p.42

本機のUSB-B端子とコンピューターをUSBケーブルで接続します。

次に、コンピューターとプロジェクターを接続します。接続に使用するケーブルは、お使いのコンピューターやプロジェクターによって異なります。お使いのコンピューターやプロジェクターの取扱説明書をご覧ください。



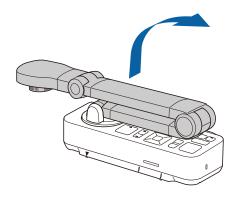


- 本機とプロジェクターをUSBケーブルで直接接続して映像を投写することはできません。
- USB2.0ポートに接続してください。USB3.0ポートに接続すると、 正常に動作しないことがあります。
- 1台のコンピューターに2台以上の書画カメラを同時に接続しない でください。

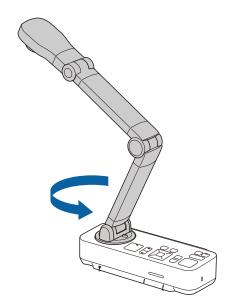


投写する

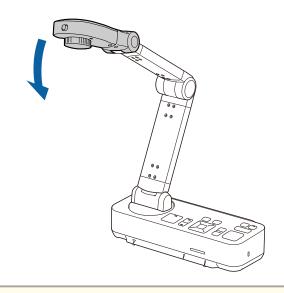
■ 片手で本体を押さえながらカメラの支柱を伸ばします。



支柱を以下のように回転させます。



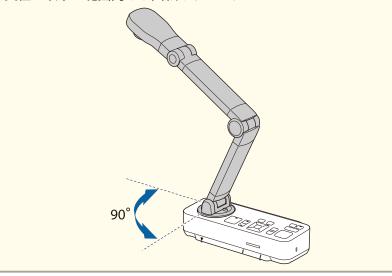
カメラヘッドを被写体の上にセットします。



注意

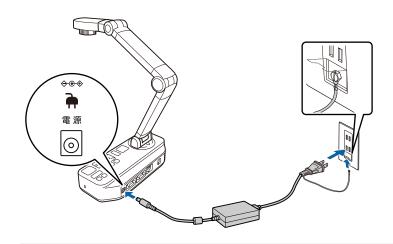
支柱を無理に押したり、逆方向に曲げないでください。破損の原因になることがあります。

支柱は以下の範囲内しか回転しません。



本機の電源を入れる前に、本機とプロジェクターをケーブルで接続して ください。 **☞** 「接続する」p.16

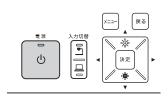
電源コードを電源端子に接続し、電源プラグをコンセントに差し 込みます。



警告

必ず接地接続を行ってください。接地接続は必ず、電源プラグを電源 につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電 源プラグを電源から切り離してから行ってください。

書画カメラまたはリモコンの【①】電源ボタンを押します。





電源インジケーターが青色に点滅します。起動が完了すると、電 源インジケーターとカメラインジケーターが青色に点灯します。 起動完了まで、約15秒かかります。

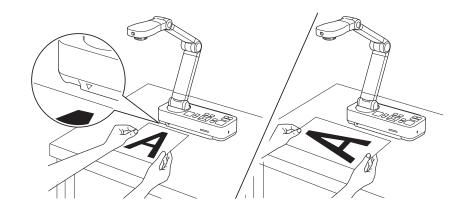
- プロジェクターの電源を入れます。
- プロジェクターの入力ソースを、本機を接続している端子に切り 替えます。

プロジェクターから書画カメラのライブ映像が投写されます。

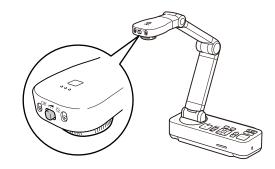
1 投写する被写体をカメラヘッドの真下に置きます。被写体の中心と書画カメラの▽を合わせます。



- A4サイズまたはレターサイズの用紙を投写するときは、書画カメラの側面にあるガイドに用紙の端を合わせます。
- 投写できる最大用紙サイズはA3横です。



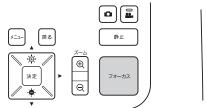
【☆】LEDランプスイッチをスライドして被写体を照らします。





書画カメラまたはリモコンの【☆】/【●】ボタンで映像の明るさを調整できます。

3 書画カメラまたはリモコンの【フォーカス】ボタンを押します。



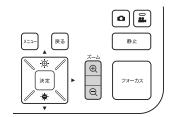


自動でピントを調整します。



ピントを微調整するときは、書画カメラの【◀】【▶】ボタン、またはリモコンの【フォーカス】ボタン【▲】【▼】で調整できます。

4 映像を拡大するには、書画カメラまたはリモコンの【ズーム】 - 【⊕】ボタンを押します。縮小するには、【ズーム】 - 【⊝】ボタンを押します。



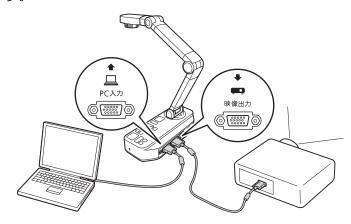




- ・ ズームは16倍まで拡大できます。ズーム実行時は、【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで映像をスクロールできます(パンチルト)。
- ズーム実行時は画質が劣化することがあります。

投写映像を切り替える

コンピューターを書画カメラに接続しているとき、プロジェクターから 投写する映像は書画カメラまたはリモコンの【入力切替】ボタンで切り 替えます。



【二】: コンピューターの映像を投写します。

映像と音声の出力

書画カメラ1台に複数の機器を接続しているときは、次のように映像と音声を出力します。

【入力切替】ボタンで【二】を選択しているとき

• 映像出力端子: コンピューターの映像

• HDMI端子:書画カメラのライブ映像

● USB-B端子:書画カメラのライブ映像と内蔵マイクの音声



書画カメラに接続しているコンピューターの映像は、映像出 力端子からのみ出力されます。

【入力切替】ボタンで【二】を選択しているとき

書画カメラのライブ映像を投写しているとき

• 映像出力端子:書画カメラのライブ映像

● HDMI端子:書画カメラのライブ映像

● USB-B端子:書画カメラのライブ映像と内蔵マイクの音声



書画カメラのライブ映像を録画、撮影しているときは、USB-B端子から映像、音声は出力できません。

SDカードビューアーの映像を投写しているとき

• 映像出力端子: SDカード内の映像

• HDMI端子: SDカード内の映像と音声



USB-B端子にコンピューターが接続されているときは、SDカードビューアー機能を使用できません。

映像を静止する

映像を静止するには、書画カメラまたはリモコンの【静止】ボタンを押 します。

映像を静止後に被写体を交換して再度【静止】ボタンを押すと、被写体 を交換する様子を見せずに投写を続行できます。

小さい被写体を投写する

小さい被写体を投写するには、書画カメラの支柱を縮めます。被写体から約10cmまでカメラヘッドの位置を調整できます。

映像を拡大するには、書画カメラまたはリモコンの【ズーム】-【®】ボタンを押します。縮小するには、【ズーム】-【®】ボタンを押します。

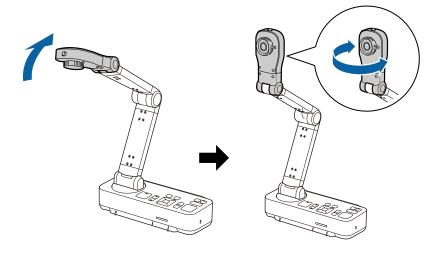
ホワイトボードなどを投写する

書画カメラを使用して講義やプレゼンテーションを投写したり、ホワイトボードや黒板の映像を投写できます。

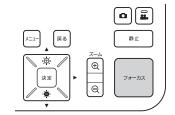


映像の上下を反転するには、リモコンの【画像回転】ボタン【〇】を押します。または、【メニュー】ボタンを押して[映像設定] > [映像回転] > [180°]を選択することでも反転できます。

カメラヘッドを回転して被写体の方向にセットします。



書画カメラまたはリモコンの【フォーカス】ボタンを押します。





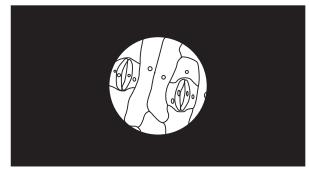
自動的にピントが合います。



投写中の映像と音声を録画できます。録画された映像はSD カードに保存されます。

☞「動画を保存する」p.30

顕微鏡を通して投写する

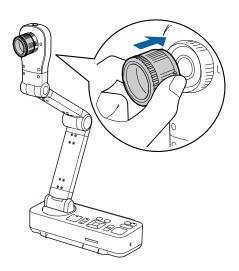


投写時のイメージ

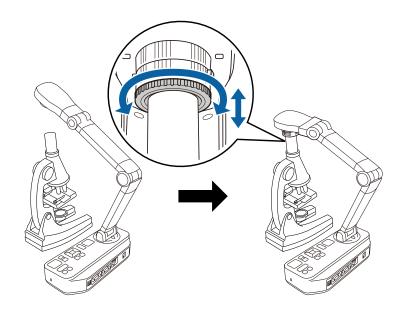
顕微鏡を通して被写体を投写するには、同梱の顕微鏡アダプターを使用 して、顕微鏡レンズの上にカメラヘッドを配置してください。



- 書画カメラを装着する前に、以下を設定してください。
 - ・ 顕微鏡のピント、ズーム調整
 - ・【メニュー】ボタンを押して、[映像設定] > [顕微鏡] > [オン]を選択
- お使いの顕微鏡の光学特性により、映像が正しく表示されない場合があります。
- **1** 顕微鏡アダプターを画像回転ダイヤルに取り付けます。顕微鏡アダプターの着脱ボタンを押しながらアダプターを押し込みます。

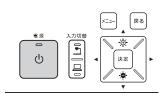


2 顕微鏡のレンズの上にカメラヘッドを置きます。アダプターリングを引き出して、顕微鏡の接眼レンズに装着します。アダプターリングは5mmまで引き出せます。



使用後は本機の電源を切ります。

| 1 | 書画カメラまたはリモコンの【①】電源ボタンを押します。

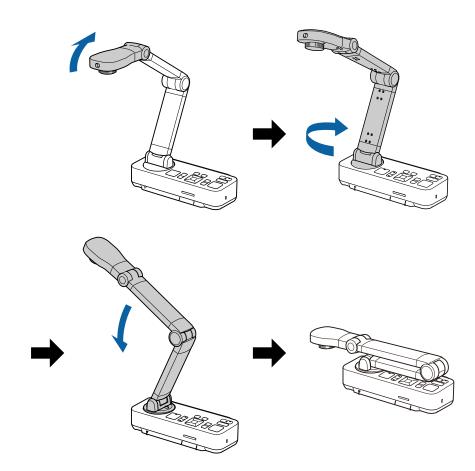




投写画面に以下のメッセージが表示されます。

書画カメラの電源を切りますか? はい : 心ボタンを押す いいえ: 他のボタンを押す

- **再度**【①**】電源ボタンを押します**。 投写映像が消え、電源インジケーターが消灯します。
- **国** 電源コードや接続ケーブルを抜いて、支柱を折りたたみます。





映像を保存する・スライドショーを表示する

書画カメラのライブ映像をSDカードに保存できます。保存した画像や動画はスライドショーで表示できます。

ここでは、書画カメラまたはリモコンを使った操作方法を説明します。コンピューターのソフトウェアを使用して映像を保存することもできます。

◆「コンピューターのソフトウェアを使用する」p.42



- FAT16のSDカード(最大2G)、FAT32のSDHCカード(最大32GB)に対応しています。
 - EX-FATのSDXCカードには対応していません。
 - セキュリティー機能が付いているSDカードは使用できないことがあります。

注意

次のような場合、SDカード内のデータが消失または破損する可能性があります。

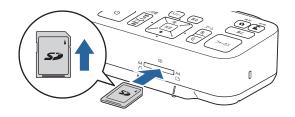
- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、データが消失または破損した場合、本製品の保証期間内であっても弊社はいかなる責任も負いません。

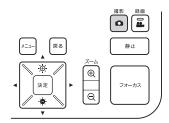
書画カメラの映像を静止画としてSDカードに保存します。



- 画像はJPEG形式 (1920 × 1080)で保存されます。
 - 画像の背景色は[背景色]で変更できます。[白]に設定して画像を 保存すると、白い用紙に画像を印刷するときに画像の周りが目立 ちません。 ● [機能設定] - [背景色] p.39
- 本機にSDカード(市販品)を挿入します。

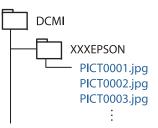


- 保存したい映像を投写します。
- 【撮影】ボタン【▲】を押して、映像をキャプチャーします。





画面右上にこと撮影可能枚数が表示され、キャプチャーした画像 がSDカード内の以下のフォルダーに保存されます。



別の映像を保存するには、手順2と手順3を繰り返します。



SDカードの空き容量が少ないときは、「SDカードに空き容量 がありません。」というメッセージが表示され、画像は保存 されません。

書画カメラのライブ映像と音声を、動画としてSDカードに保存します。



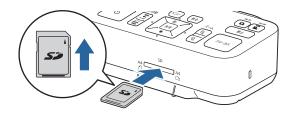
- 動画はAVI形式(映像:Motion JPEG 720p/30fps、音声:リニア PCM)で保存されます。
 - 1ファイルに録画できるサイズは以下の通りです。

容量:最大2GB

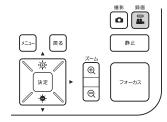
録画時間:最長約29分間

録画中に最大容量または最長録画時間を超えると、そこまでの映像を保存して録画を終了します。

- お使いのSDカードの空き容量は[SDカード情報]で確認できます。● [SDカード] [SDカード情報] p.40
- 録画中に電源が切れないように、[スリープモード]を[オフ]に設定してください。 ☞ [機能設定] [スリープモード] p.39
- **本機にSDカード(市販品)を挿入します。**



- 保存したい映像を投写します。
- 【録画】ボタン【♣】を押して録画を開始します。



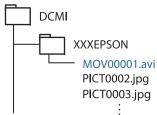


録画中は録画インジケーターが青色に点灯します。



- 録画中は画面右上に録画経過時間が表示されます。保存された動画には表示されません。
- SDカードの空き容量が少ないときは、「SDカードに空き容量がありません。」というメッセージが表示され、動画は保存されません。
- 録画中はSDカードを抜かないでください。
- 録画中も以下の操作ができます。
 静止、ズーム(パンチルト)、オートフォーカス、明るさ調整、フォーカス調整 操作音も録音されますのでご注意ください。
- 録画中は本機とUSBケーブルで接続しているコンピューター に青画面が表示されます。

録画映像の保存中は録画インジケーターが青色に点滅し、保存が終了すると消灯します。動画はSDカード内の以下のフォルダーに保存されます。



SDカードに保存した映像をスライドショーで表示できます。

以下のときは本機能を使用できません

- ◆本機とコンピューターをUSBケーブルで接続しているとき
- 動画の録画中
- HDMI端子から480p信号が出力されているとき

スライドショーで再生できるファイルの仕様

種類	ファイルタイプ	備考
画像	JPEG (DCF準拠)	解像度が7680x5760以上のファイルは再 生できません。
動画	AVI (映像: Motion JPEG、 音声:リニアPCM)	ファイルサイズが2GB以上のファイルは 再生できません。



書画カメラでキャプチャーした映像以外のファイルもスライドショーで表示できます。表示するファイルは既定のフォルダー内に保存されている必要があります。詳細は下記をご覧ください。

●「SDカードに関するトラブル」p.48

1 リモコンの【1画面】ボタンを押します。



SDカード内の最後のファイルとサムネイルが表示されます。



書画カメラまたはリモコンの【決定】ボタンからもスライドショーを開始できます。ライブ映像を投写中に【決定】ボタンを押して、[SDカード]メニューで[SDカードビュアー(1画面)]を選択してください。



サムネイル





ファイルが壊れていたりファイルサイズが大き過ぎてファイルを表示できないときは、黒画面が表示されます。

サムネイルで【◀】【▶】ボタンを押し、表示するファイルを選択します。

サムネイルをページ送りするには、【▲】【▼】ボタンを押します。

サムネイルを非表示にするには【決定】ボタンを押します。

【◀】ボタン:一つ前のファイルを表示

【▶】ボタン:一つ後のファイルを表示

【戻る】 ボタン: サムネイルを再表示

4 動画を再生するには、サムネイルを非表示にして【決定】ボタンを 押します。



【決定】ボタンで、動画を一時停止/再生します。

「 【メニュー】ボタンを押すと、以下の機能が実行できます。

右に回転※1	画像を右方向に90度回転します。
左に回転※1	画像を左方向に90度回転します。
削除	選択中のファイルを削除します。
2画面※1	2画面表示に切り替えて、ライブ映像とSDカード内の画像を左右に並べて表示します。
カメラに戻る	スライドショーを終了して、ライブ映像に切り 替えます。

サムネイル表示※2

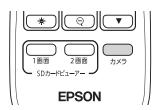
サムネイルを表示します。

- ※1 動画を表示中は選択できません。
- ※2 サムネイル表示中は表示されません。

注意

SDカード内の画像を本機で回転表示するときに、元の画像を変更して保存・表示することがあります。SDカード内のデータは必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。

6 スライドショーを終了するには、リモコンの【カメラ】ボタンを押します。





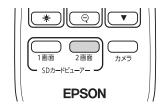
サムネイルを表示中に【戻る】ボタンを押して、スライドショー を終了することもできます。

スクリーンを分割して2つの映像を表示する(2画面表示)

ライブ映像とSDカード内の画像を左右に並べて表示します。また、SDカード内の2つのファイルを並べて表示することもできます。

ライブ映像とSDカード内の画像を表示する

1 リモコンの【2画面】ボタンを押します。



ライブ映像とSDカード内の画像が左右に並べて表示されます。



書画カメラまたはリモコンの【決定】ボタンからも2画面表示を開始できます。ライブ映像を投写中に【決定】ボタンを押して、[SDカード]メニューで[SDカードビュアー(2画面)]を選択してください。



2 サムネイルで【◀】【▶】ボタンを押し、表示する画像を選択します。

サムネイルをページ送りするには、【▲】【▼】ボタンを押します。



書画カメラのライブ映像を投写しているときは、SDカード内の動画は表示できません。

サムネイルを非表示にするには【決定】ボタンを押します。

【 ◀ 】 ボタン: 一つ前のファイルを表示

【▶】ボタン:一つ後のファイルを表示

【戻る】ボタン:サムネイルを再表示

4 【メニュー】ボタンを押すと、以下の機能が実行できます。

投写中の映像によって、表示されない機能があります。

右に回転	画像を右方向に90度回転します。
左に回転	画像を左方向に90度回転します。
1画面	1画面表示に切り替えます。
左右入替	左右の映像を入れ替えます。
カメラ/SD表示 SD/SD表示	表示する映像の組み合せを切り替えます。 • ライブ映像とSDカード内の画像 • SDカード内のファイル2つ
カメラに戻る	スライドショーを終了して、ライブ映像に切り 替えます。
サムネイル表 示※	サムネイルを表示します。

[※] サムネイル表示中は表示されません。



ライブ映像には以下の調整機能を使用できます。 明るさ調整、フォーカス調整(自動/手動)、静止、ズーム(パンチルト)。

5 スライドショーを終了するには、リモコンの【カメラ】ボタンを押します。





サムネイルを表示中に【戻る】ボタンを押して、スライドショーを終了することもできます。

SDカード内の2つのファイルを表示する

1 リモコンの【2画面】ボタンを押します。



ライブ映像とSDカード内の画像が左右に並べて表示されます。



書画カメラまたはリモコンの【決定】ボタンからも2画面表示を開始できます。ライブ映像を投写中に【決定】ボタンを押して、[SDカード]メニューで[SDカードビュアー(2画面)]を選択してください。



2 書画カメラまたはリモコンの【メニュー】ボタンを押して、[SD/SD 表示]を選択します。



SDカード内の2つのファイルが左右に並べて表示されます。 オレンジ色の枠で囲まれている方のファイルを変更できます。

3 サムネイルで【◀】【▶】ボタンを押し、表示するファイルを選択します。

サムネイルをページ送りするには、【▲】【▼】ボタンを押します。

4 ファイルの選択対象を左右で切り替えるには、サムネイル表示中に【メニュー】ボタンを押して[選択対象切替]を選択します。



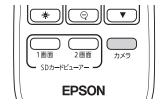
5 サムネイルを非表示にするには【決定】ボタンを押します。

【◀】ボタン:一つ前のファイルを表示

【▶】ボタン:一つ後のファイルを表示

【戻る】ボタン: サムネイルを再表示

6 スライドショーを終了するには、リモコンの【カメラ】ボタンを押 します。





サムネイルを表示中に【戻る】ボタンを押して、スライドショー を終了することもできます。

2画面機能で表示できる組み合わせ

左画面	右画面
ライブ映像	SDカード内の画像
SDカード内の画像	ライブ映像
SDカード内の画像	SDカード内の画像

左画面	右画面
SDカード内の動画	SDカード内の画像



動画を右画面に表示することはできません。

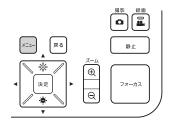


映像の調整と効果

書画カメラでは、映像の静止、白黒表示、色の反転表示など、映像の調整と効果が設定できます。

書画カメラまたはリモコンの【メニュー】ボタンを押すと、オンスクリーンメニューが表示されます。オンスクリーンメニューの各項目については、以下を参照ください。

◆「オンスクリーンメニュー一覧」p.38





以下のメニューが表示されます。



【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンでメニューを操作し、各設定を調整します。各設定を選択するには【決定】ボタンを押します。【メニュー】または【戻る】ボタンを押すと、設定内容を保存してメニューを閉じます。



コンピューターとUSBケーブルで接続しているときは、メニューを表示できません。



映像設定メニュー

設定項目	説明/選択項目
[ホワイトバランス]	書画カメラを使用する場所の明るさに応じた設定を選択します。
	[オート]※:使用環境に合わせて、自動で映像の色を調整します。
	[曇天]: 曇天下での使用に適しています。
	[晴天]:晴天下での使用に適しています。
	[蛍光灯]: 蛍光灯を使用している部屋での使用に適しています。
	[白熱灯]:白熱灯を使用している部屋での使用に適しています。
[映像モード]	投写する被写体に応じた設定を選択します。
	[通常]※:初期設定。
	[テキスト]: 白黒のテキストを投写するのに適しています。
	[ディスプレイ]:タブレットPC などの画面を投写するのに適しています。
[カラー/白黒/ネガ]	映像の色の表示方法を選択します。
	[カラー]*:映像をカラーで表示します。
	[白黒]:映像を白黒で表示します。
	[ネガ]: 写真のネガを実際の色で表示します。
[画像回転]	映像を回転します。
	[通常]※:映像をそのまま表示します。
	[180°]:映像の上下を反転して表示します。
[顕微鏡]	顕微鏡を使用するときに、映像の各設定を最適化します。
	[オン]:顕微鏡の使用に適した映像設定にします。
	[オフ]*: 通常の映像設定に戻します。
[ノイズ除去]	ライブ映像のノイズ除去に関する設定をします。
	「オフ]: ノイズ除去を無効にします。
	[NR1] [NR2] [NR3] : ノイズ除去を有効にします。映像のノイズが気になるときにいずれかに設定します。
[詳細設定]	ライブ映像の詳細設定を行います。
	[露出補正]:映像の光量を調整します。
	[コントラスト]:映像の明暗の差を調整します。
	[カラー調整]:映像全体の赤み、青みを調整します。
	[輪郭強調]:映像の輪郭部分の強調を調整します。 [ガンマ]:画像を表示するときに生じる微妙な発色の違いを調整します。
	「ハノヾ」・回隊で衣小りることに土しる「似然は光出り達いで調金しまり。



設定項目	説明/選択項目		
[初期化]	[映像設定]メニューの設定を初期化します。		

※ お買い上げ時の設定です

機能設定メニュー

設定項目	説明/選択項目			
[解像度切り替え]	映像出力端子にコンピューターケーブルを接続したときの、出力解像度を設定します。 [オート]※:映像機器の解像度に合わせて自動設定されます。 [XGA 1024x768] [WXGA 1280x800] [WXGA 1360x768] [SXGA 1280x1024] [Full HD 1920x1080]			
[НОМІ出力]	HDMI端子にHDMI ケーブルで接続したときの、出力解像度を設定します。 [オート]※:映像機器の解像度に合わせて自動設定されます。 [SDTV (480p)] [HDTV (720p)] [HDTV (1080p)]			
[マイク音量]	内蔵マイクの音量を設定します。			
[HDMIリンク]	HDMI CEC規格に対応した接続機器と接続しているときに、本機の操作と連携動作します。 [HDMIリンク]: HDMIリンク機能を有効にするときは[オン]*に設定します。設定の変更は、本機の電源をオフにした後から有効です。 [電源オン連動]: [オン]に設定すると、本機の電源を入れたときに接続機器で本機のライブ映像を投写します(初期値は[オフ]です)。 [電源オフ連動]: [オン]に設定すると、接続機器の電源を切ったときに本機の電源も切れます(初期値は[オフ]です)。			
[スリープモード]	一定時間操作がないときの動作を設定します。 [オン]:一定時間操作をしないと、自動的に電源がオフになります。 [オフ]※:一定時間操作をしなくても、電源はオンのままです。			

設定項目	説明/選択項目			
[スリープモード時間]	スリープモードで電源をオフにするまでの時間を設定します。			
	1~ 6[時間]			
[背景色]	投写画面の背景色を選択します。			
	白]			
[フリッカー補正]	異なる配電系統の地域で使用するときに、フリッカ―(ちらつき)を軽減します。			
	[50Hz] **			
	[60Hz]			
[言語]	オンスクリーンメニューの言語を変更します。			
[初期化]	[機能設定]メニューの設定を初期化します。			

[※] お買い上げ時の設定です

SDカードメニュー

本機にSDカードが挿入されているときのみ設定できます。

設定項目	説明/選択項目			
[SDカードビューアー(1画面)]	スライドショーを開始します。			
[SDカードビューアー(2画面)]	2画面表示を開始します。			
[SDカード情報表示]	SDカードの情報を表示します。 [メモリー使用状況]:SDカードの使用率を表示します。 [撮影可能枚数]:SDカードに保存できる画像の枚数を表示します。 [総容量]:SDカードの総容量を表示します。			



情報メニュー

設定項目	説明			
[映像出力(HDMI)]	[HDMI出力]の設定内容を表示します。 ☞ 「機能設定メニュー」 p.39			
[映像出力(RGB)]	映像信号の出力解像度を表示します。			
[バージョン]	本機のファームウェアのバージョンを表示します。			
[シリアル番号]	本機のシリアル番号を表示します。			



コンピューターのソフトウェアを使用する

同梱のソフトウェアを使用すると、コンピューターから書画カメラの操作ができます。 また、ライブ映像をキャプチャーしたり動画として録画したりできます。

Easy Interactive Tools を使用する

Easy Interactive Toolsのカメラ画面を使用すると、USBケーブルで接続したコンピューターに書画カメラの映像を表示します。映像のサイズや明るさなどの調整を行い、画像ファイルまたは動画ファイルとして保存できます。

Easy Interactive Toolsの詳細については、『Easy Interactive Tools操作ガイド』をご覧ください。



電子ペンや指を使った操作に対応しているプロジェクターで投写しているときのみ、投写画面上でEasy Interactive Toolsを操作できます。

動作条件

Windows

OS	Windows Vista [∗]	Ultimate 32ビット Enterprise 32ビット Business 32ビット Home Premium 32ビット Home Basic 32ビット
	Windows 7	Ultimate 32/64ビット Enterprise 32/64ビット Professional 32/64ビット Home Premium 32/64ビット Home Basic 32ビット
	Windows 8	Windows 8 32/64ビット Windows 8 Pro 32/64ビット Windows 8 Enterprise 32/64ビット

	Windows 8.1	Windows 8.1 32/64ビット Windows 8.1 Pro 32/64ビット Windows 8.1 Enterprise 32/64 ビット	
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz以上 推奨:Intel Core i3以上		
メモリー容量	1GB以上 推奨:2GB以上		
ハードディスク 空き容量	100MB以上		
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上 像度 16ビットカラー以上	、WUXGA(1920x1200) 以下の解 の表示色	

※ Service Pack 2以上

os x

OS*	OS X 10.7.x OS X 10.8.x OS X 10.9.x OS X 10.10.x		
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz以上 推奨:Intel Core i5以上		
メモリー容量	1GB以上 推奨:2GB以上		
ハードディスク 空き容量	100MB以上		
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16ビットカラー以上の表示色		

※ QuickTime 7.7以降が必要です。

インストールの方法



- 管理者権限を持つユーザーでインストールしてください。
- 起動中のアプリケーションはすべて終了してからインストールを 始めてください。

Windows

- **1** コンピューターの電源を入れます。
- コンピューターにEPSON Document Camera Software CD-ROMをセットします。

自動でインストール画面が起動します。

3 インストール画面で[カメラ画面への描画]を選択して、インストールします。

os x

- コンピューターの電源を入れます。
- コンピューターにEPSON Document Camera Software CD-ROM をセットします。

自動でインストール画面が起動します。

- **B** EPSONウィンドウでInstall Naviアイコンをダブルクリックします。
- 4 インストール画面で[カメラ画面への描画]を選択して、インストールします。

アンインストールの方法

Windows Vista/Windows 7

- **1** [スタート] [コントロールパネル]の順にクリックします。
- [プログラムのアンインストール]をクリックします。
- **[Easy Interactive Tools Ver.X.XX]を選択して、[アンインストール]をクリックします。**

Windows 8/Windows 8.1

- チャームバーで[検索]を選択して、[Easy Interactive Tools Ver.X.XX]を検索します。
- **[Easy Interactive Tools Ver.X.XX**]を右クリック(長押し)して、アプリバーから[アンインストール]を選択します。
- **[Easy Interactive Tools Ver.X.XX]を選択して、[アンインストール]を選択します。**

os x

- **1** [アプリケーション] [Easy Interactive Tools Ver.X.XX]の順に ダブルクリックします。
- **[Tools]**フォルダー内の[Easy Interactive Tools Uninstaller]を 実行します。
- **国** 画面の指示に従って、アンインストールしてください。

TWAIN対応のソフトウェアを使用するには、TWAIN Driver for Epson Document Camera (Ver.2.00以降)のインストールが必要です。 (Windows のみ対応)

インストールの方法

- 1 コンピューターの電源を入れます。
- コンピューターにEPSON Document Camera Software CD-ROM をセットします。
- [コンピュータ] [TWAIN Driver for Epson Document Camera]- [setup.exe]の順にダブルクリックします。自動でインストール画面が起動します。
- 画面の指示に従って、インストールします。

アンインストールの方法

Windows Vista/Windows 7

- 【スタート】- [コントロールパネル]の順にクリックします。
- [プログラムのアンインストール]をクリックします。
- **13** [TWAIN Driver for Epson Document Camera Ver.X.XX]を選択して、[アンインストール]をクリックします。

Windows 8/Windows 8.1

- **1** チャームバーで[検索]を選択して、[TWAIN Driver for Epson Document Camera Ver.X.XX]を検索します。
- **[TWAIN Driver for Epson Document Camera Ver.X.XX**]を右クリック(長押し)して、アプリバーから[アンインストール]を選択します。
- [TWAIN Driver for Epson Document Camera Ver.X.XX]を選択して、[アンインストール]を選択します。



困ったときは

操作に関するトラブル

映像が出ない

- •【o】電源ボタンを押して映像が表示されるまでしばらくお待ちください。書画カメラの映像が投写されるまで約15秒かかります。
- プロジェクターの接続状態を確認します。
- ●「本機とプロジェクターを直接接続する」p.17
- ◆「コンピューター経由でプロジェクターと接続する」p.19
- ノートパソコンを接続している場合は、以下を参照してください。
- ◆「ノートパソコン接続時のトラブル」p.48
- ・書画カメラのライブ映像を投写するには、書画カメラまたはリモコンの【入力切替】 【♪】ボタンを押してください。
- プロジェクターの入力ソースを正しく選択してください。入力ソース は、ケーブルを接続しているプロジェクターの端子を選択します。
- プロジェクターの電源が入っていて、スリープモード中でないことを確認してください。また、プロジェクターの映像が「ミュート」またはオフになっていないことを確認してください。書画カメラがスリープモード中でないことを確認してください。
- ・書画カメラの電源インジケーターが早点滅しているときは、電源コードを接続し直してください。再度【o】電源ボタンを押しても映像が出力されないときは、ご使用をやめ、お買い上げの販売店または連絡先リストに記載の連絡先に修理を依頼してください。 ☞ 「エプソンプロジェクター連絡先リスト」p.49

映像に関するトラブル

映像がぼやける、ピントが合わない

- ●周辺環境が暗かったり被写体のコントラストが低いときは、書画カメラのオートフォーカスではピントが合わないことがあります。書画カメラの【 ◆】【 ▶】ボタンまたはリモコンの【フォーカス】ボタン
 - 【▲】【▼】を押して、手動で調整してください。
- 被写体がカメラヘッドから10cm以上離れていることを確認してください。
- ◆プロジェクターを使用しているときは、プロジェクターのピントが 合っていることを確認してください。

画像の明るさまたは色が正しくない

- カメラヘッド横の【・☆】LEDランプスイッチをスライドして、被写体 を照らしてください。
- ・映像の明るさを調整するには、【★】ボタンまたは【★】ボタンを押します。
- 画像の色合いを自動調整するには、[ホワイトバランス]を[オート] に設定します。それでも色が正しくないときは、使用環境に応じて [曇天]、[晴天]、[蛍光灯]、[白熱灯]のいずれかを選択してください。
 - 「映像設定メニュー」p.38
- 書画カメラを顕微鏡に接続して使用した後は、通常の使用をする前に 必ず[顕微鏡]を[オフ]にしてください。
 - ☞「映像設定メニュー」p.38



その他の映像のトラブル

- 映像が伸びたり、映像に黒いバーが表示されるときは、[機能設定]メニューの[解像度切り替え]または[HDMI出力]を変更してください。
- 「機能設定メニュー | p.39



映像設定のすべての設定を初期値に戻すときは、[初期化]メニュー を選択します。

☞ 「映像設定メニュー」p.38

SDカードに関するトラブル

特定の画像が表示されない

コンピューターからSDカードに画像をコピーするときは、ファイル形式を確認してください。

- 画像のファイル形式は、DCF準拠のJPEGファイルである必要があります。画像の編集はしないでください。ファイル形式が変更され、表示できなくなることがあります。
- 画像はABCD1234.JPGという形式で名前が付けられます。「ABCD」は任意の半角英文字の組み合わせ、「1234」は任意の半角数字の組み合わせとなります。(例: Pict0001、Pict0002など)
- 画像はDCIM\123ABCDEという名前のフォルダーに保存されている必要があります。「123」は任意の半角数字の組み合わせ、「ABCDE」は任意の半角英文字の組み合わせとなります。このフォルダーが存在しない場合は、まずDCIMという名前のフォルダーを作成してから、上記条件に沿った任意の名前でフォルダーを作成します。(例:「100EPSON」)

画像ファイルに正しいタイムスタンプがない

書画カメラは内蔵時計を搭載していません。そのため、コンピューターからファイルを表示した場合、そのファイルが保存された日時を表示できません。

ノートパソコン接続時のトラブル

ノートパソコンの映像が投写されないときは、以下を確認してください。

• Windowsの場合

Fnキーを押したまま、ファンクションキー(ACDまたはCRT/LCD)を押すと、外部モニターに映像が表示されます。多くのコンピューターでは、ACDまたはCRT/LCDキーによりLCD画面とプロジェクターを切り換えるか、または両方同時に表示できます。コンピューターのモニター設定で、LCD画面と外部モニターポートが両方とも使用可能であることを確認してください。(設定方法は機器によって異なります)

• OS Xの場合

[Apple]メニューから[システム環境設定]を選択して、[ディスプレイ]をクリックします。[調整]タブを選択して、[ディスプレイをミラーリング]にチェックを入れます。

TOP

エプソンプロジェクター連絡先リスト

日本国外に持ち出してご使用中に万一不具合のあったときは、下記の連 絡先にお問い合わせください。

最新の連絡先は各連絡先のWeb Home Page を参照してください。それ らの記載が無い場合はメインのwww.epson.com をご覧ください。

EUROPE

ALBANIA ITD Sh.p.k.

http://www.itd-al.com

AUSTRIA

Epson Deutschland GmbH

http://www.epson.at

BELGIUM

Epson Europe B.V. **Branch office Belgium**

http://www.epson.be

BOSNIA AND HERZEGOVINA

NET d.o.o. Computer Engineering

http://www.net.com.ba

BULGARIA

Epson Service Center, Bulgaria

http://www.kolbis.com

CROATIA

MR servis d.o.o.

http://www.mrservis.hr

CYPRUS

Mechatronic Ltd.

http://www.mechatronic.com.cy

CZECH REPUBLIC

Epson Europe B.V.

Branch Office Czech Republic

http://www.epson.cz

DENMARK

Epson Denmark

http://www.epson.dk

ESTONIA

Epson Service Center, Estonia

http://www.epson.ee

FINLAND

Epson Finland

http://www.epson.fi

FRANCE and DOM-TOM TERRITORIES

Epson France S.A.

http://www.epson.fr

GERMANY

Epson Deutschland GmbH

http://www.epson.de

GREECE

Oktabit S.A.



http://www.oktabit.gr

HUNGARY

Epson Europe B.V. Branch Office Hungary

http://www.epson.hu

IRELAND

Epson (UK) Ltd.

http://www.epson.ie

ISRAEL

Epson Israel

http://www.epson.co.il

ITALY

Epson Italia s.p.a.

http://www.epson.it

KAZAKHSTAN

Epson Kazakhstan Rep. Office

http://www.epson.kz

LATVIA

Epson Service Center, Latvia

http://www.epson.lv

LITHUANIA

Epson Service Center Lithuania

http://www.epson.lt

LUXEMBURG

Epson Europe B.V. Branch office Belgium

http://www.epson.be

MACEDONIA

Digit Computer Engineering

http://www.digit.com.mk

NETHERLANDS

Epson Europe B.V. Benelux sales office

http://www.epson.nl

NORWAY

Epson Norway

http://www.epson.no

POLAND

Epson EUROPE B.V. Branch Office Poland

http://www.epson.pl

PORTUGAL

Epson Iberica S.A.U. Branch Office Portugal

http://www.epson.pt

ROMANIA

Epson Europe B.V. Branch Office Romania

http://www.epson.ro

RUSSIA

Epson CIS

http://www.epson.ru

UKRAINE

Epson Kiev Rep Office

http://www.epson.ua



SERBIA

AVG d.o.o. Beograd

http://www.a-v-g.rs

SLOVAKIA

Epson EUROPE B.V. Branch Office Czech Republic

http://www.epson.sk

SLOVENIA

Birotehna d.o.o

http://www.birotehna.si

SPAIN

Epson Iberica, S.A.U.

http://www.epson.es

SWEDEN

Epson Sweden

http://www.epson.se

SWITZERLAND

Epson Deutschland GmbH Branch office Switzerland

http://www.epson.ch

TURKEY

Tecpro Bilgi Teknolojileri Tic. ve San. Ltd. Sti.

http://www.tecpro.com.tr

UK

Epson (UK) Ltd.

http://www.epson.co.uk

Indication of the manufacturer and the importer in accordance with requirements of EU directive

Manufacturer: SEIKO EPSON CORPORATION

Address: 3-5, Owa 3-chome, Suwa-shi, Nagano-ken 392-8502 Japan

Telephone: 81-266-52-3131 http://www.epson.com/

Importer: EPSON EUROPE B.V.

Address: Atlas Arena, Asia Building, Hoogoorddreef 5,1101 BA Amsterdam

Zuidoost The Netherlands Telephone: 31-20-314-5000

http://www.epson.com/europe.html

AFRICA

http://www.epson.co.za

OI

http://www.epson.fr

SOUTH AFRICA

Epson South Africa

http://www.epson.co.za

MIDDLE EAST

Epson (Middle East)

http://www.epson.ae



NORTH, CENTRAL AMERICA & CARIBBEAN ISLANDS

CANADA

Epson Canada, Ltd.

http://www.epson.ca

COSTA RICA

Epson Costa Rica, S.A.

http://www.epson.co.cr

MEXICO

Epson Mexico, S.A. de C.V.

http://www.epson.com.mx

ECUADOR

Epson Ecuador

http://www.epson.com.ec

U. S. A.

Epson America, Inc.

http://www.epson.com

SOUTH AMERICA

ARGENTINA

Epson Argentina S.R.L.

http://www.epson.com.ar

BRAZIL

Epson do Brasil

http://www.epson.com.br

CHILE

Epson Chile S.A.

http://www.epson.cl

COLOMBIA

Epson Colombia Ltd.

http://www.epson.com.co

PERU

Epson Peru S.A.

http://www.epson.com.pe

VENEZUELA

Epson Venezuela S.A.

http://www.epson.com.ve

ASIA AND OCEANIA

AUSTRALIA

Epson Australia Pty. Ltd.

http://www.epson.com.au

CHINA

Epson (CHINA) CO., Ltd.

http://www.epson.com.cn

HONG KONG

Epson Hong Kong Ltd.



http://www.epson.com.hk

INDIA

Epson India Pvt., Ltd.

http://www.epson.co.in

INDONESIA

PT. Epson Indonesia

http://www.epson.co.id

JAPAN

SEIKO EPSON CORPORATION TOYOSHINA OFFICE

http://www.epson.jp

KOREA

Epson Korea Co., Ltd.

http://www.epson.co.kr

MALAYSIA

Epson Malaysia Sdn. Bhd.

http://www.epson.com.my

NEW ZEALAND

Epson New Zealand

http://www.epson.co.nz

PHILIPPINES

Epson Philippines Co.

http://www.epson.com.ph

SINGAPORE

Epson Singapore Pte. Ltd.

http://www.epson.com.sg

TAIWAN

Epson Taiwan

Technology & Trading Ltd.

http://www.epson.com.tw

THAILAND

Epson (Thailand) Co., Ltd.

http://www.epson.co.th



付録



本体仕様

商品名		ELPDC13
外形サイズ		使用時 (幅×奥行×高さ): 270×317×447 mm 収納時 (幅×奥行×高さ): 367×122×120 mm
カメラセンサー		1/2.7型CMOSセンサー
撮影レンズ		F=2
有効画素数		2 Mピクセル (1920×1080)
撮影可能エリア		最大29.7×52.5cm (1080p)
フォーカス調整		自動/手動
ズーム調整		電子ズーム16倍
フレームレート		最大30フレーム/秒
内蔵マイク		1 個(モノラル入力)
電源	ACアダプター	100-240VAC ±10%, 50/60Hz
	本体	12VDC
消費電力		動作時︰13 W 待機時︰0.2W
動作温度範囲		+5 to +35℃(結露しないこと)
保存温度範囲		-10 to +60℃(結露しないこと)
動作湿度範囲		20 to 80% RH(結露しないこと)
保存湿度範囲		10 to 90% RH(結露しないこと)
質量		約2.5 kg



入力端子	PC入力端子	1系統	ミニD-Sub15-pin(メス)
出力端子	映像出力端子	1系統	ミニD-Sub 15pin(メス)
			出力: SXGA(1280x1024)/XGA(1024x768)/WXGA(1280x800)/HD(1360x768)/1080p(1920x1080)
	HDMI端子*1	1系統	НОМІ
			出力:SDTV(480p)/HDTV(720p, 1080p)
接続端子	USB-B 端子*2	1系統	USBコネクター(TypeB)
			出力: VGA/SVGA/XGA/SXGA/WXGA/720p/1080p
	SDカードスロット	1系統	SD カード/SDHC カードに対応

^{*1} HDMI CECに対応しています。ただし、対応機器すべての動作を保証するものではありません。

^{*2} USB2.0 に対応しています。ただし、USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。

製品上に以下のシンボルマークが表示されている場合は、それぞれ以下の意味を持っています。

No.	シンボルマーク	対応規格	意味
0		IEC60417 No.5007	電源 ON 電源への接続を示す。
2	0	IEC60417 No.5008	電源 OFF 電源からの切り離しを示す。
3	(h	IEC60417 No.5009	スタンバイ 機器・装置の一部だけを通電状態に し、機器・装置を待機状態にするため のスイッチまたはその位置を示す。
4	\triangle	ISO7000 No.0434B IEC3864-B3.1	注意製品取扱時の全般的な注意を示す。
5		IEC60417 No.5041	注意(高温) 高温の可能性があり、不注意に触れな い方がよい箇所であることを示す。
6	A	IEC60417 No.6042 ISO3864-B3.6	注意(感電危険) 感電(電撃)の危険性がある機器・装置 であることを示す。
7		IEC60417 No.5957	屋内専用 屋内使用専用を目的とする電気機器・ 装置であることを表す。
8		IEC60417 No.5926	直流電源コネクタ極性 直流電源を接続してもよい機器のプラ ス及びマイナス電極の接続を示す。
9		IEC60417 No.5001B	電池(一般) 電池を電源とする機器・装置に使用する。電池装着部分のカバーまたは接続端子を示す。

	> > 1°11 —	+1-+1016	÷ n.t.
No.	シンボルマーク	対応規格	意味
10	(+ –	IEC60417 No.5002	電池の向き 電池ケース本体および電池ケース内で の向きを示す。
•		IEC60417 No.5019	保護接地 障害発生時の電撃(感電)保護用外部導体への接続端子または保護接地極の端子であることを示す。
(2)	Ţ	IEC60417 No.5017	アース No.11の使用が明示的に要請されない 場合の接地(アース)端子であることを 示す。
13	\sim	IEC60417 No.5032	交流 交流専用の機器・装置であり、交流に 対応する端子であることを示す。
14	===	IEC60417 No.5031	直流 直流専用の機器・装置であり、直流に 対応する端子であることを示す。
(5)		IEC60417 No.5172	クラス II 機器 JIS C 9335-1/JIS C 8105-1でクラス II 機 器と規定した安全性要求事項に適合す る機器・装置であることを示す。
16		ISO 3864	一般的な禁止 特定しない一般的な禁止通告を示す。
17		ISO 3864	接触禁止機器の特定の場所に触れることによって傷害が起こる可能性がある場合の禁止通告を示す。
18	√XŞŪ		プロジェクター動作中の投写レンズ覗きこみ禁止を示す。
19	₽≣X		プロジェクターの上に物を置いてはな らないことを示す。

No.	シンボルマーク	対応規格	意味
20	*	ISO3864 IEC60825-1	注意(レーザー放射) 製品上に注意が必要なレベルのレーザ 放射部があることを示す。
2		ISO 3864	分解禁止 機器を分解することで感電などの傷害 が起こる可能性がある場合の禁止通告 を示す。
22	∢ ₩ ¤		照明用LED点灯中のレンズ覗きこみ禁止を示す。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいた します。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な 点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお 願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかね ますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取 り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(「お問い合わせ 先|参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じ た損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または 消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負い かねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防 犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必 要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および 安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、シス テム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくよう お願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機 器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用 を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様にお いて十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本機を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国 以外でお使いになるときは、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの 形状を確認し、その国の規格に適合した電源ケーブルを現地にてお求めくだ さい。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることが あります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使 用されることをお薦めします。

JIS C 61000-3-2適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2 | に適合しています。

電波障害自主規制について

この装置は、一般財団法人VCCI 協会の基準に基づくクラスB情報技術機 器です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、 この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信 障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱い をしてください。

商標について

OS XはApple Inc.の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista およびWindows □ゴはMicrosoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。



SDHC□ゴは、SD-3C, LLCの商標です。

HDMI and High-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの HDMI 商標、または登録商標です。

本契約書で使用される他の製品名は、識別のみを目的としたものであ り、それらのそれぞれの所有者の商標である場合があります。エプソン は、それらの商標におけるあらゆる権利を放棄します。



この情報は、予告なしに変更する場合があります。

© SEIKO EPSON CORPORATION 2015. All rights reserved.